

日刊 發行兼編輯人 川崎文治 本社下町番地(電話六三〇番) 印刷所 常盤毎日印刷所



定部金貳錢 廣五號十二行 休日曜大祭 福島縣石城郡平町長橋町三五番 電話六三〇番

刊夕日八月二十

常盤論壇
外交に敏感なれ
 鶴見祐輔
 (二)
 即ち労働黨内閣の一番の弱點であらうと思はれた外交に於てすら労働黨の人々が斯くの如き準備と訓練があつたのは英國の中には對外問題といふ事に關して鋭き神經があるからであると思惟するのである、而して今日白色人種の平和論なるものは如何なる哲學的基礎の上に立つて居るか一千九百十九年のヴェルサイユ平和會議に於て定められた各國

の領土を維持するといふ條件の上に立てられた平和論者なるものは不幸にして狭き領土に住んでゐる國民にとつては誠に不利益なるものである、而も其の領土を自由に解放して原料を供給し移民を喜んで迎へる虚心の間の平和論であるならば誠に立派なものであるけれども今日如く世界人種の五分の二しかない白色人種が世界領土の十分の九を領有し之れを永久に維持せん爲めに主張する平和論であるならば、東洋の民族の如く自分達の領地を白色人に奪はれた民族は之れに反對

する時機が来ないとも限らない、即ち吾々は白色人に對して公明にして親善なる輿論を誘導することに努め日本民族發展の爲めに有利なる國際的境地を開闢するにあらざれば日本人は到底生きて行けないであらうことを私は痛感する
 (をばり)
一冊の代金
 御希望通りな
五冊の雑誌
 が
自由に讀める
川崎巡文庫
 電話六三〇番
 (申込次第規則書進呈)

標商錄登



醬油 味噌 鰹節 酒類 罐頭食品

屋問造製

社會名合崎山屋鹽

電話 營業部 一〇番
 工場 二七番

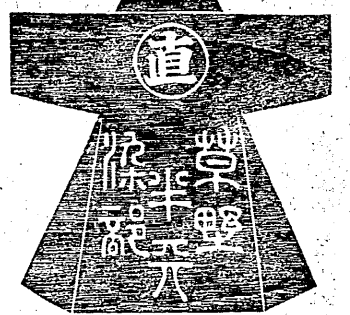
第三回 特價大品提供

- 一、染緋優等品 一圓十五錢
- 一、上等友仙モス尺十 五錢
- 一、キヤラコ正花裏地 一圓廿錢
- 一、伊達卷 五十八錢
- 一、上等ナフトル友仙尺四錢
- ◎其他種々山の如く 豊富に積んであります

合名 龜 會社
中野野吳服店
 平町三丁目電話七六番

南部屋鐵瓶店

本場南部鐵瓶
 七圓マデ 日掛 十錢ツバ
 十五圓マデ 同 廿錢ツバ
 月賦販賣モ致シマス
 平町南町二九



印半天專門
 優秀品の証明
草野染工場
 電話三四八番
 磐城 平町

種々 器具 關内藥局
 藥計 電話四〇番

外科
 外科一般 耳鼻咽喉科
 男性病科 × 光線科
赤心堂病院
 田町 電話四七五番

期節向既製品は 定評ある……
正札堂
 の製品を召せ給
 (目下格安品豊
 富に取揃へ申候

内科 小兒科 花柳病科 (需應院入)

内科。外科。婦人科。
 小兒科。花柳病科。
磐城病院
 平町田町本通り
 入院隨時(電話二一四番)

藤沼醫院
 電話五〇七番

外務社員大募集
 一、年齢廿歳以上四十五歳迄
 二、個定給の外賞與多大支給す
 希望者は履歷書持參午前中左記へ御來訪を乞ふ
 平町仲町一四
仁壽生命保險株式會社
 平監督所

第二病室 増設
高久病院
 院長 醫學士 高久忠
 副院長 新潟醫學士 赤羽清
 藥局長 藥劑師 佐竹菊雄
 平町田町 電話五二三番

四丁目 鶴屋商店ノ
 七五三ノ御仕度物ト婦人シヨールノ
 大陳列會ガ有リマス
 子供マント 子供洋服
 子供オーバー 子供帽子
婦人シヨール 色 貳圓ヨリ 貳圓五拾錢ヨリ
 店內ニ種々陳列シテ有リマスカラ是非御覽下サイ
 四丁目 ツルヤ
 電話百四十番

木村、井上の両氏 大瀧問題で健闘す

縣當局逃げを張る

北川議員の助け舟

平町の死活に關する大瀧發電所問題に關しては目下開會中の縣會に於て井上茂作氏が屢々縣當局に肉迫する處あつたが昨日は更に木村清治氏が同問題を提げて舌端火華を散らし大いに活氣ある場面を展開した、左はその問答の大要である

本村清治氏 登壇

大瀧發電所問題に就いて知事は成るべく妥協したものであると云ふたが本員はなほ疑問とせざるを得ない、即ち大正十三年七月十九日平町と企業社との間に覺書が交換されたと同時に同社より取上げ願ひが出てゐる、縣は何故にこれを探つてゐなかつたのであるか斯くしても縣は妥協を爲すの意思あるか

と再び茲に大瀧問題を提出して本議にのばせ手強く詰りめ寄せる

半井内務部長は

當事者より知事あてに取上げ願ひが出てゐるのは事實であるが然し縣より見れば覺書と見るより外はなく即ち完備せざる書類である、然し行政上の手續きは兎もあれ意思の表示があつた以上縣としては度々妥協に關し會社に交渉したが遂に何等の進歩を見なかつたのであ

「答辯すべきの限りでない」と答ふべきであるといふ醜女の深情け然として助け舟を出したので

木村清治氏 自席より

北川議員は參與員の答辯振り教へられるかのやうであつたが、まことに御親切な事である

と擲語したる後

覺書の交換、仲裁人の立つた等は公開されてゐる事、何等の機密ではない

と嘲ひ

北川次男氏 自席より

本員は木村議員の質問は不穩當であるとは云はな

い

と何か辯解らしし事を述べ

たが徹底せず木村氏との間に押し問答があつた

年賀状は

平局の準備

平郵便局でも他局と同様規定に依り十五日から廿九日まで年賀郵便の特別取扱ひを開始すべく目下準備中であるが例年に徴して見るに

年賀郵便は兎角郵便局が最も

激増の見込

リウマチスに牛齒

牛の齒を黒焼きにして、よく

摺り潰せば、綺麗な粉

になります、それに甘草の

粉の少量を交せ小匙一杯宛

毎日三回に服薬するのであ



家庭欄

木田織江氏辭任 後任村長の選舉

吉田盛次氏當選

石城郡大野村にては村長木田織江氏任期満了に付き辭任せる爲め此程村會を開き後任村長選舉の結果、吉田盛次氏六票、吉田保之助氏五票にて吉田盛次氏當選と決し縣知事に認可申請中である

不平受付

破損した椅子 平驛の荷物係りの前にある椅子は一ヶ月前から破損して居りますが全体アレはイッ修繕するのでせう、驛員も知らぬ譯ではないでせう、一般人も迷惑して居る様です、大至急修繕出来ないうでせう

馬耕傳習

石城郡平窪村にては八日から一週間同村大字下平窪地内に於て馬耕傳習會を催します。服用の際には必ずこれを清酒少量で服み下すことです。この方法で用ゆるば急性のものでも十日も服めば必ず全治しますところが、全治する前即ち服薬後二三日にして甚しい痛みを感じますが、それを通りこしますと、拭つたやうに快くなります。二匹分

不平受付

新平驛長の答 アレは東京で修繕する事になつて居るものですからツイ遅れる事になるのです、夫れに豫備品がないので非常に不自由です、何れにもせよ修繕は急ぐ様にします

不平受付

位の牛齒を用ゐますれば不思議なほど快くなります、心臓の弱い人にもよろしいそうです。家庭の秘薬などと云ふものは案外効果のあるものと同じく、この牛齒などはさほど手に入り難いものではないから、用意に出来る事と思ひます

新銘仙 に安割三

新銘仙だとか染緋は近頃織上の技術に大へんな進歩を遂げ一見本銘仙ではないかと思はせるやうなものが出来初めたすなはち新銘仙にしる染緋にしろ一般に

模様

までもさつぱりしたものが特徴であつたのが、この頃になつてだん／＼模様がこて来てしかも特有な鮮明さを失はず色合等も調和面白ものが出来てをり且今年割程も安くなつて新銘仙は三圓五六十錢位から五圓近くの値染緋は二圓乃至二圓

黒茶地

味を見せた物同じ處で紅茶地に黒に白へりの井桁つなぎ一寸若いところ

に紅茶に葡萄あしらひ黒立枠模様入り

りなど、年輩向きには黒地に白と紅茶の中柄、黒地に

矢羽織など最も新し向きとして海老茶地に鈴蘭模様

を白い花は黒で白へりに現した二十歳位までの

令嬢向

井桁つなぎに蔦を影にて白く現した物、十五六歳向き

には黒地に白及び紅茶上がりにて蔦の葉に花をあしら

つた物などいづれもすつき

鐵道 術競技

來る十二日に

平町城山下で鐵道構内鐵道弓道場にては來る十二日午

前九時より七十錢會費にて

弓術競技會を催す由にて金

的一光尺二的揚的等あり景

品は一等より廿等迄である

と

仲野リン子は二日二丁目にて吉田屋呉服店の商品

切手廿圓▲搔搥小路本田

初吉氏は一日平驛前にて

一圓八十四錢在中の墓口

▲豊岡村鈴木政雄氏は去

る卅日二丁目にて二圓五

十錢在中の皮財布▲警中

二年生酒井藤吉氏は去る

平町人事

出生

△四丁目二一 小野徳三氏長男

△新町二一 官夫村上重氏(二六)石

郡永戸村松崎フヤ(一九)

結婚

△新町二一 官夫村上重氏(二六)石

郡永戸村松崎フヤ(一九)